

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分
 【発行日】平成 20 年 2 月 7 日 (2008.2.7)

【公表番号】特表 2007-514320 (P2007-514320A)
 【公表日】平成 19 年 5 月 31 日 (2007.5.31)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-020
 【出願番号】特願 2006-544014 (P2006-544014)
 【国際特許分類】

H 0 1 L 33/00 (2006.01)

H 0 1 L 23/12 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 33/00 N

H 0 1 L 23/12 K

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 12 月 7 日 (2007.12.7)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

上部及び下部の主表面を有するチップキャリアと、
 前記熱伝導性チップキャリアの上部主表面に取付けられた少なくとも 1 つの発光チップと、
 前記チップキャリアの上部主表面に取付けられたリードフレームであり、前記チップキャリアの下部主表面に接触していないリードフレームと、
 を備える発光パッケージ。

【請求項 2】

上部及び下部の主表面を有するチップキャリアと、
 前記チップキャリアの上部主表面に取付けられた少なくとも 1 つの発光チップと、
 前記チップキャリアの上部主表面に取付けられたリードフレームであり、前記チップキャリアの上部主表面に取付けられた前記リードフレームの一部から延びる電気リード部を有し、該電気リード部が、前記チップキャリアの下部主表面とほぼ同一平面上にあるリード部分を含むように成形されている、リードフレームと、
 を備える発光パッケージ。

【請求項 3】

前記導電性材料の 1 つ又はそれ以上の区域に電氣的に接触する少なくとも 1 つの電子構成要素を更に含み、該少なくとも 1 つの電子構成要素が、前記少なくとも 1 つの発光チップの動作を調節することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の発光パッケージ。

【請求項 4】

前記チップキャリアの下部主表面は、前記リードフレームから電氣的に絶縁されていることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の発光パッケージ。

【請求項 5】

少なくとも前記発光チップ及び前記チップキャリアの上部主表面をカプセル化するカプセル化材料を更に備え、前記チップキャリアの下部主表面及び前記リードフレームのリード部が前記カプセル化材料の外側に延びていることを特徴とする請求項 1 乃至 4 の何れかに記載の発光パッケージ。

【請求項 6】

前記チップキャリアの上部主表面上に配置され、該上部主表面への前記リードフレームの取付部が電氣的に接触する導電性材料の 1 つ又はそれ以上の区域を更に含む請求項 1 乃至 5 の何れかに記載の発光パッケージ。